

英文解釈の基礎練習[品詞に強くなる]夏期③

NAME[] DATE[/] SCORE[/15]

解答時間 10 分

目標(神大公立大レベル) 15 問中 12 問以上

次の英文を読み、空所(1)～(15)に入る最も適切な語を、下の選択肢から選び、番号で答えなさい。ただし、同じ語を繰り返し用いてはならない。

Why Reading Slowly Still Matters

Many people believe that reading quickly is always better than reading slowly. Modern technology has made it possible to obtain information almost instantly, and many people now spend far more
5 time reading short messages than complete books. Yet the (1) fact that information is easy to obtain does not necessarily mean that it is easy to understand. Reading is (2) of value if people simply move their eyes across the page without thinking about the meaning of what they read. True understanding requires time,
10 careful attention, and a willingness to question ideas rather than accept them immediately.

Some students believe that memorizing more information will automatically improve their academic performance. However, (3) that education should accomplish is not the accumulation of
15 facts but the development of sound judgment. (4) students fail to understand a difficult passage, they should not immediately conclude that they lack ability. Instead, they should ask themselves why they became confused and whether they overlooked an important clue. Teachers can often keep students who have become
20 accustomed to receiving information through short online videos (5) by encouraging them to discuss difficult texts together, (6) them realize that careful reading is an active process rather than a passive one.

(7) matters is not how many pages students finish in a single
25 day but how deeply they understand what they have read. It is only (8) readers begin asking themselves questions while reading that genuine understanding develops. One reason many students

give up difficult books is the difficulty (9) which unfamiliar ideas are sometimes explained. Good readers gradually learn to distinguish facts (10) opinions and evidence from assumptions. This ability allows them to think more independently and to evaluate information more carefully.

Digital technology has undoubtedly made learning more convenient, but it can also (11) students of opportunities to think patiently if they depend on it too heavily. For this reason, many teachers remain devoted to (12) challenging books that require careful thought. Students (13) deeper understanding often discover that difficult books become more enjoyable as they gain experience. Reading is (14) an important activity that it continues to shape the (15) people think long after they have finished a book. In the end, the ability to read carefully is not simply an academic skill but one of the most valuable habits people can develop throughout their lives.

- | | | | |
|--------------|----------|-----------|-----------|
| ① interested | ② way | ③ nothing | ④ reading |
| ⑤ very | ⑥ making | ⑦ from | ⑧ all |
| ⑨ what | ⑩ with | ⑪ seeking | ⑫ such |
| ⑬ deprive | ⑭ when | ⑮ Should | ⑯ such |
| ⑰ way | | | |

解答

(1) ⑤ very (2) ③ nothing (3) ⑧ all (4) ⑮ Should (5) ① interested (6) ⑥ making (7) ⑨ what (8) ⑭ when (9) ⑩ with (10) ⑦ from (11) ⑬ deprive (12) ④ reading (13) ⑪ seeking (14) ⑫ such (15) ② way

解答解説

(1) 正解⑤ very

the very fact that SV は「まさに～という事実」という意味の重要表現です。fact を強調する very が入り、「情報を簡単に手に入れられるという事実そのもの」という意味になります。

(2) 正解③ nothing

be nothing of value は「何の価値もない」という慣用表現です。ここでは、内容を考えずに文字を追うだけの読書には価値がないことを述べています。

(3) 正解⑧ all

all that SV は「SV するすべてのこと」という意味です。ここでは All that education should accomplish (教育が達成すべきすべてのこと) が主語となっています。

(4) 正解⑮ Should

Should S V は If S should V の倒置形です。「万一～ならば」という控えめな仮定を表します。ここでは「もし難しい文章を理解できなくても」という意味になります。

(5) 正解① interested

keep O 過去分詞 の構文です。目的語は students who have become accustomed to receiving information through short online videos と非常に長くなっています。keep O interested で「O が興味を持ち続けるようにする」という意味です。

(6) 正解⑥ making

現在分詞が結果を表しています。..., making them realize ... は「そしてその結果、彼らに気付かせることになる」という意味になります。

(7) 正解⑨ what

What matters is ... は「重要なのは～である」という頻出表現です。what が主語節を導いています。

(8) 正解⑭ when

It is only when A that B は「A になって初めて B する」という強調構文です。ここでは「読んでいる最中に自分へ問かけ始めて初めて、本当の理解が生まれる」という意味になります。

(9) 正解⑩ with

the difficulty with which ... は「～する際の難しさ」という関係詞構文です。with which unfamiliar ideas are explained で「難しい考えが説明される難しさ」となります。

(10) 正解⑦ from

distinguish A from B は「A と B を区別する」という重要熟語です。facts from opinions、evidence from assumptions の二つの対比が用いられています。

(11) 正解⑬ deprive

deprive A of B は「A から B を奪う」という重要表現です。ここでは「デジタル技術への依存が、生徒からじっくり考える機会を奪う」と述べています。

(12) 正解④ reading

be devoted to V-ing は「～することに熱心である」という意味です。to は前置詞なので、後ろには動名詞 reading が入ります。

(13) 正解⑪ seeking

Students seeking deeper understanding は「より深い理解を求めている生徒」という現在分詞の後置修飾です。現在分詞が students を後ろから修飾しています。

(14) 正解⑫ such

such + 名詞 + that SV は「とても～なので…」という結果を表す構文です。such an important activity that... の形になっています。

(15) 正解② way

the way (that) SV は「～する方法・様子」という意味の表現です。ここでは the way people think (人々の考え方・思考の仕方) という意味になります。

全訳

多くの人は、速く読むことは、ゆっくり読むことよりも常によりことだと考えています。現代の技術によって、情報はほと

んど瞬時に手に入るようになり、多くの人は今では一冊の本を読むよりも、短いメッセージを読むことに多くの時間を費やしています。しかし、情報を簡単に手に入れられるというまさにその事実は、情報を簡単に理解できることを意味するわけではありません。もし人々が読んでいる内容の意味を考えず、ただ文字を目で追うだけなら、その読書には何の価値也没有ありません。本当の理解には、時間と注意深い思考、そして考えをすぐに受け入れるのではなく疑ってみようとする姿勢が必要なのです。

知識をたくさん暗記すれば、学力は自動的に向上すると考える生徒もいます。しかし、教育が本当に達成すべきことは、事実を蓄積することではなく、健全な判断力を育てることです。万一、生徒が難しい文章を理解できなかったとしても、自分には能力がないとすぐに決めつけるべきではありません。むしろ、なぜ理解できなかったのか、重要な手掛かりを見落としていなかったかを自分自身に問いかけるべきです。教師は、短いオンライン動画から情報を得ることに慣れてしまった生徒たちが興味を持続けられるよう、難しい文章について一緒に議論させることがあります。その結果、生徒たちは、注意深い読書とは受け身の活動ではなく、主体的な活動であることに気付くようになります。

重要なのは、一日に何ページ読んだかではなく、読んだ内容をどれほど深く理解したかです。読書中に自分自身へ問いかけるようになって初めて、本当の理解が生まれます。多くの生徒が難しい本を途中で諦めてしまう理由の一つは、難しい考え方がしばしば理解しにくい形で説明されることにあります。優れた読者は、事実と意見、証拠と思い込みとを少しずつ区別できるようになります。この能力によって、人はより自立して考え、情報をより慎重に評価できるようになります。

デジタル技術は間違いなく学習を便利にしましたが、それに過度に頼れば、生徒からじっくり考える機会を奪ってしまうこともあります。そのため、多くの教師は、深く考えることを必要とする難しい本を読むことに熱心です。より深い理解を求める生徒は、経験を積むにつれて難しい本ほど面白く感じられるようになることによく気付きます。読書は、人が本を読み終えた後も長い間、その考え方を形作り続けるほど重要な活動です。結局のところ、注意深く読む力は単なる学習技能

ではなく、人が一生を通して身に付けることのできる最も価値ある習慣の一つなのです。